

生活相談所
加藤鉦一（宝徳）
Tel.0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい
（月177円程度）
12月 63人 44,206円
11月 38人 34,612円



2015年

日本共産党藤島支部
民報藤島編集部



鷺畑山古墳 1号第2次発掘調査報告会

とき 1月27日(火) 13:00~14:30
ところ 藤島地区地域活動センター2F (旧藤島公民館・64-2119)
講師 「発掘きっかけに変わった私」 富樫有里さん(鶴南高通信制)
「鷺畑山古墳群の□マン」 青山崇さん(発掘調査会事務局長)

日本の右傾化で「親
日家」が「嫌日家」へ



正月休みで読んだ本で、ロナルド・ドーア著『幻滅 外国人社会学者が見た戦後日本70年』（藤原書店）が印象に残りました。

若い頃は「親日家ドリア」として通っていましたが、日本の最近の右傾化に「嫌日家」に変わった経緯が戦後70年の交流を通して述べられています。

「米国のビジネス・スクールや経済学大学院で教育された日本の『洗脳世代』が、官庁や企業や政党で少しずつ昇級して、影響を増して、新自由主義的アメリカのモデルに沿うべく、『構造改革』というインチキなスローガンの下で、日本を作りかえようとしてきたことが大きな原因」

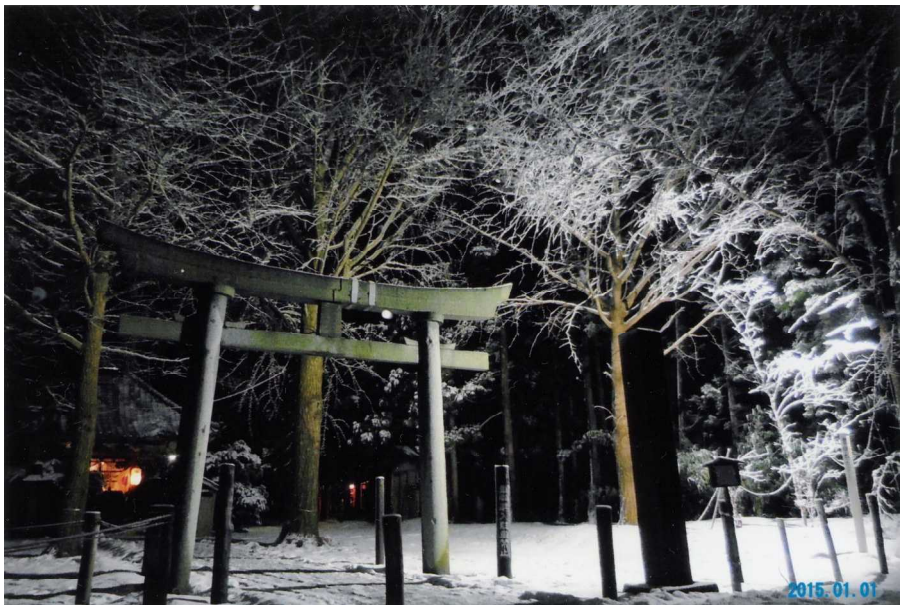
「政治家で成功するのには、白を黒と平気で言えるたちの人でないと務まらない」「巧言令色、少なじ」など、言葉の軽い安倍総理がその筆頭かもしれません。

詣振舞 総代一同。

なお、六所神社についての理解を得るため、『六所神社由緒』（本編とダイジェスト版）を編集（編集委員長、前総代会長・上野正男）で、本年4月の例祭までに発刊予定ということになります。

ライトアップの六所神社 除夜初詣に家族連れが参拝 『六所神社由緒』も4月発刊予定

地元の氏神さまで、島鎮座に一人でも多く
由緒ある六所神社（上藤 初詣に来てもらいたい



ライトアップされた2015年元旦の六所神社境内

と、宮司・松田文夫、総代会（会長・阿部一夫）で相談し、境内をライトアップし、参拝者に拝殿での参拝後、お神酒・甘酒・菓子などを振舞うことにし、各世帯に案内状「初詣は地元の六所神社で」を配布しました。
子・孫との家族連れも多く、「境内が明るか

ったので来ました」、「拝殿内での参拝は初めて」などの声も聞かれ好評でした。

阿部会長は、来年はさらに多くの参拝者をお迎えできるようにしたいと話しています。また、初詣奉納は下記の通りです。

本殿及び稲荷神社注連縄 石川石松（渡前）、稲荷神社由緒額 工藤正喜 駅前 同撰文 青山崇 駅前 同書 板垣隆一（長沼）、社殿照明装置 工藤正喜（駅前） 同写真 今井美（駅前）、初

六所神社 由緒



国保広域化にどう対応

庄内地区国保運営協議会委員研修

庄内地区国民健康保険運営協議会の委員研修会が24日、庄内町響ホールで開かれ、加藤敏一市議が参加しました。

2市3町の国保の現状について各担当課長が次のように要旨報告しました。

酒田市は、平成24年度に大幅な改正をし、税目の割合を見直した。それまで所得割40、資産割10、均等割35、平等割15だったものを、資産は実際に利益を生んでいないということ

で、所得割45、資産割5の割合とし、資産割を引き下げた。基金は条例上約10億円必要だが現状約6億円を維持し、29年度予定の広域化では財政安定基金をつくるという話もあり、市町村の持ち出しもあるのかな。

三川町は、医療分は

2年ごとに税率見直しの方針で、26年度は所得割を引き上げ資産割を大幅に引き下げた。広域化にあたっては基金を取り崩して税率を上げないようにしていきたい。

鶴岡市は、25年度に改定し5年ぶりの黒字決算となった。27年度は共同事業がレセプト1円以上に拡大され約1億円の抛出超過額がぐっと圧縮になる見込みだ。

基金の適正水準11億円に対し5億5千万円で、1ヶ月の保険給付費7億1千万円程度の水準までは保有したい。

遊佐町は、3カ年財政計画の中で法定外繰

入を年5千万円計画した。今年インフルエングザの予防接種を中学生まで1回1500円の助成をおこない、将来的には医療費助成を高校生までやりたい。県一本化に向けては、法定外繰り入れをやめ、基金取り崩しと収納率向上で対応し税率引き上げは考えていない。

庄内町は、23、24年度に税率を引き上げ、来年度は特に農家の所得減少を見込み税率改正を諮問している。特定健診、特定保健指導が6割弱で県内でもベスト3位。基金は現在1300万円に減少し、月1億数千円の支払いにも到底及ばず、予算上基金をあてにできない。



しんぶん赤旗2015年1月3日付「ひと」欄

「戦争は無知、不平等」から語る 各地巡演・チエーホフ「桜の園」の主人公・栗原小巻さん

—「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

明けましておめでとうございます。

昨年暮れは、「議席倍以上になってよかったの」と声をかけられたり、「民報に書いている青山とは貴方かや」と言われるなどありがたいことごとございました。今年もより良いものにと励みますのでよろしくお願ひします。

栗原小巻さんは、「芸術、文化を通して人と人、国と国が信頼を」と日中文化交流協会副会長などを務め、「文化芸術は大切なもの。平

和を願う気持ちで臨んでいます。平和とは人間の尊厳、平等の精神。戦争は無知、不平等（から）だと考えてきました」と語っています。しんぶん赤旗1月3日付です。

同日付コラム「潮流」は、「明けて新日本建設の第1年」と敗戦の翌年（1945・昭和20年元日の日記に記した小作農民を紹介しています。この年1月には、



初めて「共産党」と書いたゾ

明けましておめでとうございます。読者の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。今年も少しのオダテに乗って続けますので、読んでやって下さい。

▼日本共産党は先の選挙で2・6倍の議席を確保させていただきました。新たに多くの方々から共産党と書いていただいたからです。しかし、比例区に政党名を書くというのは、制度を作る側に、「共産党と書く人が増えることとはあるまい」との思いはなかったのだろうか。

▼この度は買い物中に、初めて共産党と書いたゾと耳打ちする人があつたし、手がフルエタゼという声も聞こえて来た。どの政策を見てもハッキリしていてブレないのは共産党だからタメシに入れてミッ

東条英機・岸信介(安倍首相の祖父)らが戦犯として公職追放され、天皇が「人間宣言」をし、片田舎の子どもであった私も、大人たちの「チン(朕)天皇」と「ころ丸」をかけたはへソ(マッカーサー)占領軍総司令官の下にあるぞよ」などというダジャレを聞きながら、漠然と新しい自由で平和な時代が始まるのを感じていました。

力もあつたと思つ。

▼そこで思い出して頂きたいのは、参議院で議案提案権を得させてもらったので、早速ブラック企業をなくす法案を出したんだ。そして、厚労相が通達を出し、勤務時間は正され、たし時間外手当もサカノポツテ出されることになつたんだ。

▼この度は12月10日の演説会で鶴岡に来た小池晃副委員長がテレビで、「今回お試しで共産党に投票した人にも、入れて良かったと思つていただけるようにこれから国会論戦で頑張りたい」と語っている。

▼この番組で小池さんは、自民党の良いところはこまめに地元の声を聞いているが、悪いところはその声を裏切っていること。民主党は労働者派遣法改悪反対など時々いいことを言うが、悪いところは時々しか言わないところと云って笑いを誘つたとの報道でした。

(石川)